公益社団法人北海道看護協会 札幌第1支部

# さっぽろ 第1支部だより

vol.72
2023.9

2023年9月●日発行 ■編集発行／公益社団法人北海道看護協会 札幌第1支部 ■編集責任者／北村 美奈子

## 01 支部長・副支部長 ご挨拶

### ●支部長 北村 美奈子

コロナ禍の縛りが解けた久々の夏がやってきました。「初めまして」今年度より支部長の任を受けました札幌南三条病院の北村美奈子です。これまでの支部への貢献は、推薦委員を一年ぽっきりというなんとも浅薄なことに加え、他の委員会と少々活動が異なることから、全くイメージの付かないところからのスタートとなりました。しかし、前任の支部長、副支部長からの暖かなエールと、現任で役員をされている皆に熱く支えられ現在に至っております。札幌第１支部の役員・委員は、今年も一生懸命に活動に取り組んでおります。支部会員の皆様も、今年から始まった「マナブル」から是非参加してください。長い間の感染行動制限がやっと解除されつつあります。研修もウエブからハイブリット、参集型へと戻ってきています。また、札幌第１支部の役員・委員には、役割の負担感以上の成果を上げられる活動ができるように、私も頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

### ●副支部長 稲垣 市生

この度、札幌第１支部副支部長に拝命いただきました稲垣と申します。北海道看護協会における支部での活動といたしましては、推薦委員、教育委員、広報委員をさせていただいた経験があります。今年度は役員４名が新任という状況のため多少手探りながらも他の役員、そして委員の方々と協力して支部活動を盛り上げていけたらと思っております。そのような中、先日役員が中心となり、看護の日健康フェアを商業施設内で開催させていただき、たくさんの地域住民の方たちにふれあう機会がありました。医療従事者としての直接的なふれあいや地域貢献という点で改めて看護職を選んだ喜びを得られる一日となりました。コロナウイルスのように生活様式をも変えてしまう脅威がまたいつくるかも知れませんが、看護協会会員のみなさまだけでなく地域住民の方々へも伝わる活動を心がけていきたいと考えておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

### ●副支部長 藤井 裕子

今年度より、副支部長を務めさせていただくことになりました、JA北海道厚生連 札幌厚生病院の藤井裕子と申します。今まで看護協会の活動歴はなく、至らない点もあると思いますが、役員、委員の皆様と協力して支部活動の運営をしてきたいと思っています。

先日、３年ぶりに「看護の日 健康フェア」を実開催で行いました。マスクをしていない地域住民の方の笑顔に触れ合う新鮮さを感じるとともに、会話をするときにマスクを手放せない、不安に感じている自分もいました。新型コロナ感染症により、これまで様々な日常生活の変化への適応を強いられる日々を過ごしてきましたが、今後も、いろいろな変化に柔軟に対応していくことが大切だと実感しています。５類移行により、集合での研修など会員の皆様と直接お会いすることも増えると思います。支部の看護職の連携が深まるよう役割を果たしていきたいと思います。よろしくお願いします。

## 02 今年度事業計画のご紹介

### ●教育委員会　委員長　成澤 麻紀

札幌第１支部教育委員会では、今年度も10月18日、19日に「看護実践に活かすフィジカルアセスメント」の研修開催を予定しています。講師は昨年度に引き続き市立札幌病院で勤務されていますクリティカルケア特定認定看護師、山村竜彦先生、そして、同じく市立札幌病院で勤務されています集中ケア認定看護師、松本蘭先生にお願いし、フィジカルアセスメントの基本から、日々の看護に活かせる知識、技術についてわかりやすく講義をしていただきます。フィジカルアセスメントは、看護のどの場面においても活かせる技術です。今年の対象者は、JNAラダーレベルⅢ到達を目指す者とし、定員30名としています。様々な職場の方に参加してほしい思いますので、ぜひご応募ください。

### ●推薦委員会　委員長　森田 聖子

推薦委員会は、札幌第１支部の改選される役員・各委員会委員、北海道看護協会代議員および予備代議員、日本看護協会代議員および予備代議員を推薦する役割を担い活動を行います。

会員の代表として、その任務を積極的に担って頂ける適正な方を公正公平に選出させて頂きたいと思います。会員の皆様が快くお引き受け頂けるように調整していきたいと思います。皆様のご協力のほど宜しくお願い致します。

### ●働き続けられる職場づくり推進委員会　委員長　石本 政恵

働き続けられる職場づくり推進委員会では、今年度も研修を企画しています。

コロナが５類に移行となりましたが、看護職はこれまでと同様の感染対策を行っており、心身への負担やストレスも続いています。

研修では、自分自身のストレスや健康について改めて考え、こころが元気になるような内容にしたいと思っています。

今年度はOffice こころの杜　山口愛先生に講師をお願いしました。

ストレスをためやすい生活習慣や、ストレスを上手に手放す方法などについてお話しいただく予定です。看護職の皆様が今後も生き生きと働き続けられる機会になればと思っています。是非ご参加下さい。

### ●医療安全特別委員会　委員長　森 美穂

今年度は２回の研修会を開催いたします。

１回目は、昨年開催した治療的コミュニケーションの第2弾、大好評を頂きました星美和子先生を再びお招きし、４年ぶりの対面形式で、アメリカで実際に行われているトレーニング方法について演習を通じて学び、職場に導入できる実践的な研修となっております。

日曜日の午後となっておりますが、皆さまと有意義な時間となりますことを楽しみにしております。

２回目の研修は、昨年好評を頂きました南敦司先生のカンフォータブルケアの様子をオンデマンド配信する予定です。認知症の方への関わりをロールプレイ形式でご教授頂き、わかりやすくすぐに活用できる内容となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

## ●広報委員会　委員長　田村 嘉生

札幌第１支部広報委員会では、今年度も例年通り２回の支部広報誌の発行を予定しております。支部広報誌72号では新支部長と新副支部長のご挨拶、各委員会から事業計画の紹介、支部年間研修の予定をお知らせします。支部広報誌73号では今年度の支部開催した研修の中から参加者の様子などをお知らせする予定としております。新型コロナウイルス分類変更後の支部活動の状況をわかりやすく支部会員様へお伝えし、研修等への参加につながるよう情報提供していきたいと考えております。

## ●看護師職能委員会　委員長　御家瀬 真由

看護師職能委員会では、現場対応で苦慮されることの多い「身寄りのない方や決められない方への意思決定支援」について、実践につながる知識共有の場として、以下の講演会を企画しました。解決の糸口が見つかりますよう少しでも現場のサポートになればと思っています！

令和５年10月21日（土）14:00 ～16:00　@オンライン

テーマ『**身寄りはなくても認知症でも意思はある！**～身寄りのないもしくは決められない人への意思決定支援～』

講師　上村 恵一氏（国家公務員共済組合連合会　斗南病院精神科科長）

## ●保健師職能委員会　委員長　渡辺 志保

今年度の保健師職能委員会では11月３日（金）に研修会を企画しています。

昨年度と同じ(株)Dream Seedの三井洋子先生をお招きし、今年度は対面で演習も交えながら実施する予定です。今回は「職場に生かす心理的安全性～新たな自律神経の理論もふまえて～」をテーマにお話していただきます。

元気に働くためには職場の心理的安全性が大切と言われています。その心理的安全性とともに新たに研究されている自律神経の理論「ポリヴェーガル理論」について聴くことができる貴重な機会かと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

## ●助産師職能委員会　委員長　田村 尚子

今年度は、令和５年７月22日（土）に「多職種連携のシンポジウム～母子の安全を求めて～」というタイトルでハイブリット方式におけるシンポジウムを企画しています。

昨今、特定妊婦が増加し、児童虐待死亡事件も散見され、母子の安全が脅かされています。そこで、病院施設等で勤務する助産師がさらに連携を考慮した幅広い視野を持つことにより、対象母子により良い支援を提供していけるよう、多職種の取り組みの理解に繋げる機会の場としていきたいと思います。

## 03 北海道看護協会　札幌第1支部講演会

令和５年２月18日（土）、札幌パークホテルにて札幌学院大学名誉教授　二通諭先生を招き「発達障害や精神的な困難を抱える人々に対する支援のあり方」をテーマに北海道看護協会札幌第1支部講演会が開催され、多数の札幌第1支部会員が参加しました。現在はDSM-５という精神疾患の国際的診断基準がありますが、正常と疾患の境界線がはっきりしないことも多いと聞きます。現場で働く私たち看護職も、発達障害と診断されていないけれど、なかなか社会や組織に適応しにくいと感じるスタッフに関わることもあり、興味深く講演を聞くことができました。

二通先生は映画評論も行っているため、映画やテレビドラマを取り上げながら発達障害についてわかりやすく解説してくださり、発達障害と語用論の課題についても、私たちが日常的に使用している慣用的表現（例えば「お風呂見てきて」など具体的ではない表現）を相手も理解出来るであろうと思いこまず、理解してもらえなければ具体的な表現に変えて伝える努力を私たちもしていかなければいけないと感じました。講演会終了後たくさんの拍手がわき、共感した参加者が多かったのではないかと思います。講演会を主催して下さった札幌第1支部の皆様、ありがとうございました。

広報委員会　佐藤　知子

## 04 令和5年度 北海道看護協会 札幌第1支部 年間予定

＊参集：参集のみ ＊オンライン：オンラインのみ ＊ハイブリット：参集とオンライン併用

| 主催 | 研修名 | 開催日 | 場所 | 開催方法 | テーマ／講師 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 保健師職能委員会（４支部合同） | 保健師職能講演会 | 令和5年11月3日（金･祝）13:30 ～15:30 | ACU12階 中研修室1206 | 参集60名 | テーマ | 職場づくりに生かす心理的安全性−新たな自律神経の理論も踏まえて〜 |
| | | | | | 講　師 | （株）ドリームシード 代表 三井 洋子先生 |
| 助産師職能委員会（４支部合同） | 助産師職能講演会 | 令和5年7月22日（土）13:30 ～15:30 | ACU16階 1606室 | ハイブリッド予定 | テーマ | 多職種連携のシンポジウム〜母子の安全を求めて〜 |
| | | | | | 講　師 | （交渉中）：座長、シンポジスト |
| 看護師職能委員会 | 看護師職能講演会 | 令和5年10月21日（土）14:00 ～16:00 | 札幌南一条病院 7階会議室（オンライン会場） | オンライン | テーマ | 身寄りはなくても“意思”はある!<br>〜身寄りのないもしくは決められない方への意思決定支援〜 |
| | | | | | 講　師 | 国家公務員共済組合連合会　斗南病院　精神科科長　上村 恵一先生 |
| 働き続けられる職場づくり委員会 | 働き続けられる職場づくり講演会 | 令和5年9月23日（土･祝） | 北海道看護専門学校（オンライン会場） | オンライン | テーマ | ストレス自己理解〜いきいき働くためのストレスマネジメント〜 |
| | | | | | 講　師 | Officeこころの杜　山口 愛先生 |
| 教育委員会 | 支部担当研修 | 令和5年10月18日（水）〜10月19日（木） | 北海道看護協会 | 参集30名 | テーマ | 講義（看護の動向）/札幌第1支部支部長<br>看護実践に活かすフィジカルアセスメント |
| | | | | | 講　師 | 市立札幌病院　クリティカルケア特定看護師<br>山村 竜彦先生　松本 蘭先生 |
| 札幌4支部合同（担当：札幌第3支部） | 看護管理者懇談会 | 令和5年10月14日（土）12:00 ～16:15 | ANAクラウンプラザホテル札幌 | 参集 | テーマ | 次世代の管理者育成 |
| | | | | | 講　師 | 講義（看護の動向）／未定<br>懇談会：青山学院大学経営学部教授　松尾 陸先生 |
| 札幌4支部合同（担当：札幌第1支部） | 会員懇談会 | 令和5年9月9日（土）9:55 ～16:00 | 北海道建設会館 9階大ホール | 参集 | テーマ | シンポジウム　感染症に強い地域づくりをめざして<br>〜医療関連感染の連携強化を考える〜 |
| | | | | | 講　師 | 講義（看護の動向）：北海道看護協会副会長　亀畑祥子先生<br>札幌市保健福祉局保健所 感染症総合対策課感染症計画担当課長　石田 睦先生<br>札幌市病院局市立札幌病院 感染管理担当課長感染管理認定看護師　土佐 理恵子先生<br>国家公務員共済組合連合会 斗南病院　看護部長 感染管理認定看護師　大山 利枝先生<br>社会福祉法人さっぽろ慈啓会 慈啓会老人保健施設 看護部長　荒木 美弥子先生 |
| 札幌第1支部役員会 | 看護の日健康フェア | 令和5年5月20日（土）13:00 ～15:00 | コープさっぽろやまはな店 | イベント | 内　容 | 健康測定：血管年齢測定・血圧・握力測定<br>健康相談 |
| 札幌第1支部 | 令和5年度 札幌第1支部大会 | 令和6年2月17日（土） | ホテルライフォート札幌 | 未定 | テーマ | （仮）ヤングケアラーの理解と医療者のサポート |
| | | | | | 講　師 | 未定 |
| 医療安全特別委員会 | 第1回 医療安全交流会 | 令和5年8月20日（日）12:15 ～16:30 | 北海道看護専門学校 | 参集 | テーマ | 治療的コミュニケーションを医療安全に活かす（実践編/導入方法） |
| | | | | | 講　師 | 福岡女学院看護大学　星 美和子先生 |
| 医療安全特別委員会 | 第2回 医療安全交流会 | 仮）令和5年9月〜11月 | | オンデマンド研修 | テーマ | 仮）高齢者看護の法的知識とカンフォータブルケア |
| | | | | | 講　師 | フェアネス法律事務所　弁護士　中村 智広先生<br>埼玉森林病院　看護師　南 敦司先生 |